

子どもが作る「ふくおか弁当の日」取組事例

市町村名	古賀市
学校名	古賀市立千鳥小学校
<p>【取組内容】</p> <p>1 ねらい(発達段階ごとのねらう姿)</p> <p style="padding-left: 2em;">低学年；家の人の手伝いをして弁当を作りながら、自分が食べるものに興味・関心をもつことができる子ども(食に対する関心)</p> <p style="padding-left: 2em;">中学年；家の人といっしょに弁当を作りながら弁当のよさを知り、自分のことは自分でしようとする子ども(自尊感情)</p> <p style="padding-left: 2em;">高学年；家庭科と関連させ、食材、調理方法、栄養のバランスを考えながら、お弁当を作ることができる子ども(感謝の気持ち)</p> <p>2 計画(年間4回)</p> <p style="padding-left: 2em;">第1回：5月20日(火)・・・運動会総合練習</p> <p style="padding-left: 2em;">第2回：10月24日(金)・・・秋の遠足</p> <p style="padding-left: 2em;">第3回：10月31日(金)・・・遠足予備日</p> <p style="padding-left: 2em;">第4回：1月27日(火)・・・研究発表会</p> <p>3 取組の実際</p> <p>(1) 事前指導</p> <p style="padding-left: 2em;">学校発行文書、学校通信、学級通信等で、保護者へ趣旨を知らせるとともに、協力を依頼する。また、栄養のバランスを図るよう、啓発する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・低・中学年；親子で食材の買い物に行ったり、自分のおにぎりを自分で握ったり、サンドイッチの具をつめたりするなど、できるところから取り組ませる。 ・高学年；家庭科と関連づけて、おかずの一品を作ったり、すべて作ったりするなど、弁当作りに挑戦させる。 <p>(2) 当日の指導</p> <p style="padding-left: 2em;">弁当そのものや弁当作りについての工夫について、紹介し合う。(写真撮影会の実施)</p> <p>(3) 事後指導</p> <p style="padding-left: 2em;">手紙や作文を書かせて、次回の弁当の日に向けた意欲の継続を図る。また、保護者にも感想を求める。</p>	
<p>【取組の成果と課題】</p> <p>(1) 成果</p> <p style="padding-left: 2em;">児童が食材の購入や弁当作りの楽しさ、大変さを体験し、食に対する関心及び自尊感情を高め、家族に感謝する気持ちも養うことができた。(児童や保護者の感想から)</p> <p>(2) 課題</p> <p style="padding-left: 2em;">家庭の協力が欠かせないので、弁当の中身を競い合うのではなく、児童の関わり方を中心に評価するなどして、各家庭にとって負担にならないよう配慮する必要がある。</p>	

